ふれあい広場

青空の下で快走

市民総合体育大会が台風13号の去った9月5日（日）、7会場で18種目行われ、青空の下、各地区の代表となった選手が日ごろの技と力を競い合った。

サークル掲示板

●水彩画のサークル

水彩画サークルいずみ会では会員を募集している。

年2回の屋外教室を含め、練習は月2回いずれも午後1時30分から3時30分まで福祉会館で。会費は月二千円。よろしかったらご一緒にどうぞ。

問い合わせは、いずみ会事務局（電話55－九八九〇・9月21日以降）

●平塚あるく会例会

▽期日　9月19日（日）降水確率40パーセント以上の場合は26日（日）、以後中止

・集合　平塚駅北口改札前

午前7時20分、参加自由

▽コース　平塚駅－三島駅－田京駅…葛城山…狩野川大橋…大仁駅－三島駅－平塚駅

▽持参する物　弁当、雨具、交通費二千七百円

▽問い合わせ先　平塚あるく会事務局（電話31－三四〇一）

●音楽会へのお誘い

▽日時　10月14日（木）午後2時～4時、入場自由

▽会場　中央公民館

▽演奏　チューリップブラスアンサンブル、岡田知之打楽器合奏団ほか

▽曲目　ハンガリー舞曲、剣の舞、トルコ行進曲、赤とんぼほか

▽問い合わせ先　大磯高校PTA・学年委員会事務局（電話32－八二三五・午後5時以降）

●バザーにご協力を

社会福祉法人精陽学園（電話54－五三一二）ではバザーを開く。ご家族でお出掛けを。

▽日時　10月10日（日）午後1時～3時

▽会場　精陽学園駐車場

なお、当日のバザー用として、ご家庭で不用となった品物（衣類は新品）があれば、9月30日（木）までにご提供を。

●写真の仲間を募集

湘南若葉クラブでは、会員を募集している。

年数回の野外撮影会のほか、普段の活動は自由。定例会は月1回、第2日曜日の午前10時から12時まで中央公民館で。会費は月五百円。

問い合わせは、湘南若葉写真クラブ事務局（電話31－八四一六）へ。

●合唱の団員を募集

湘南ミロウァテでは女声合唱団員を募集している。

会員は現在25人。創立10周年記念コンサート（来年6月を予定）に向けて練習中。練習は毎週水曜日午前10時から午後1時まで青少年会館で。会費は月三千五百円。

問い合わせは、湘南ミロウァテ事務局（電話34－三七五七）へ。

●ビーズすみれの会

ビーズ織りすみれの会では会員を募集している。

ビーズを織りあげ、ブローチ、バッグ、ポシェットなどを作る会。集まりは毎月第2木曜日午後2時から4時まで中央公民館で。会費は3か月四千円。

問い合わせは、ビーズ織りすみれの会事務局（電話21－一九四一）へ。

●五重奏団の演奏会

▽日時　10月22日（金）午後7時開演

▽会場　中央公民館

▽演奏　マーフィー木管五重奏団

▽曲目　ドヴォルザーク「アメリカ」ほか

▽入場料　大人四千円、高校生以下二千五百円

▽問い合わせ先　湘南音楽協会（電話21－二四八六）

◎このコーナーは、サークルや団体の掲示板として利用していただくみなさんのページ。会員募集、イベント案内などを掲載。

・送り先　〒254平塚市浅間町9－1　平塚市広報広聴課「サークル掲示板」係

お譲りします

◇**譲ります**　女児用子供服、ベビー布団、学習机、医療用ベッド、食器棚、洋服だんす、ジュースミキサー、ステレオ、百科事典、ゴーカート、座布団、乳児用歩行器、スチール製机、ひじ付き回転座いす、事務机、本棚、ワードプロセッサー、炊飯ジャー、ビデオデッキ、エレクトーン、画集、医療用マットレス

◇**譲ってください**　自転車用子供シート、ベビーカー（A型、B型、双子型）、男児用子供服、ぶらんこ、籐製ベビーキャリー、ソファー、二段ベッド、ホームベーカリー、カラーテレビ、掃除機、琴、碁石、碁盤、50ccバイク、チャイルドシート、コンビラック、おまる、子供用英会話ビデオ教材、ベビーバス、テーブル、整理だんす、自転車、冷蔵庫、洗濯機、剣道防具一式、植物画テキスト

◎不用品登録情報は、地域づくり課市民生活係（内線二六三）へ。

私のふるさと

長岡京市（ながおかきょうし）

山本広美さん（徳延）

市内の中央にある勝龍寺公園

◎**私の家族**

長男の名前は雄大（ゆうだい）で、長女は美空（みく）。大地と空をイメージしてつけました。三人目は海に関係する名前にしようと今から考えています。

◎**私のふるさと**

私のふるさと長岡京市は京都市から西へ約十キロメートル、八世紀に日本の都が置かれた長い歴史と文化の香るまちです。

緑美しい竹林や、朝掘りたけのこの名産地であるほか、長岡天満宮、光明寺、乙訓寺などの史跡がまちを包んでいますが、特に勝龍寺公園を紹介したいと思います。

戦国時代、明智光秀の娘「玉」、後の「細川ガラシャ夫人」が幸福な新婚時代を過ごした城として知られる勝龍寺城跡を公園として整備したもので、昨年の四月完成しました。休みともなると、市民ばかりか多くの観光客が訪れています。

◎**平塚に住んでの感想**

約四年前に平塚に来ました。最近では、パパが休みのときに海岸までサイクリングをしています。海のあるまちっていいですね。

また、子供が小さいのでよく公園に行きますが、タバコ、菓子の袋、犬のフンなどがあり意外と汚れています。子供の遊ぶところなのに砂場に犬のフンがあってひどいなあと思います。

《募集》自分のふるさとを語っていただくコーナー。ふるさとの紹介、平塚に住んでからの感想をお寄せください。

◇送り先　〒254平塚市浅間町9－1　平塚市広報広聴課「私のふるさと」係

教育相談

言葉を増やす

三歳のAちゃんは、なかなか言葉が増えません。

お母さんは、Aちゃんが絵本を見始めると、そばに行って「ほら、これはライオン。ラ・イ・オ・ンって言ってごらん」などと、覚えさせようとしてきました。Aちゃんは教えられた言葉を言えるようになりましたが、それを日常生活で自由に使ったりすることができません。心配したお母さんは相談に来られました。

ここで大切なことは、言葉というものは、子供が学習し、自ら獲得していくものだということです。学習というと、お母さんはすぐに教えるものと考えがちです。しかし、子供が言葉を覚えていく様子をよく考えてみると、教えたり訓練したりするのではなく、いつとはなしに身につけていることに気がつくはずです。実際、親が教えもしない言葉を使っていることがよくあるのではないでしょうか。

それは、子供はもともと学習することが好きで、子供なりに知る喜び、わかるうれしさをもっているからです。

しかも、それは遊びの中でこそ十分に発揮できるものなので、お母さんは絵本で言葉を教えようとあせらないことです。「あっ、ライオンさんだ。ガオー、怖いよ。逃げろ逃げろ」などと絵本で遊ぶようなつもりがよいのです。大切なことは、お母さんに読んでもらうなどのことを子供が喜び、楽しんでいるかどうかということです。

子供が指をさしたり、もっとやって欲しいと催促したりする様子がうかがえたら、こうした〝言葉遊び〟を続けてあげればよいと思います。

☆子ども教育相談センター（崇善小学校北側　電話36－六〇一二）

心ふれあうまちづくり 社会福祉展

知ってください。福祉の専門店「社会福祉協議会」

とき　9月30日(木)～10月5日(火)

午前10時～午後6時30分

ところ　市民プラザ

【内容】
・社会福祉に関することをパネル紹介
・保育園、老人ホーム、デイケアセンター障害福祉施設の作品展示
・地域作業所製作即売コーナー

※問い合わせ　平塚市社会福祉協議会　電話33－2333

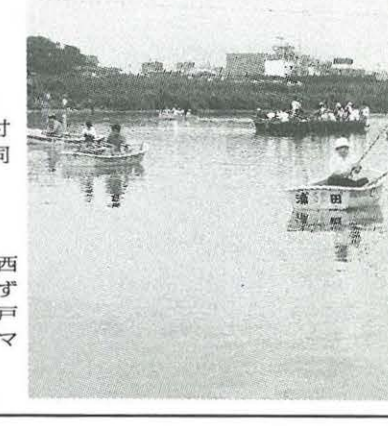
第21回湘南潮来ハゼ釣り大会

◇開催日　9月23日（祝）

ただし荒天の場合は9月26日(日)

◇会場　湘南潮来（相模川）

・受付　朝霧河畔緑地で午前7時～10時
・申し込み　所定の申込書にて大会当日受付へ。ただし、中学生以下は保護者同伴か同意書が必要
・競技方法　さお、仕掛け、えさ自由



【申込書】　はせ川釣具店、奥津繁八釣具店、西野つり具店、秋道釣具店、みとめや釣具店、すずき釣具店、下嶋釣具店、銀鱗堂、二宮魚苑、宮戸釣具店、森釣具店、蒲田ボート店、片倉ボートマリーナ

・問い合わせ　商業観光課観光係（内線549）

ヘルシーライフ ●HEALTHY● ●LIFE●

◎**保健センター**　平塚市中里34―17　電話34―0311
◎**平塚保健所**　平塚市豊原町6―21　電話32―0130

お誕生前健康診査

生後10か月から1歳未満の乳幼児が受ける健康診査。「母子手帳」を持参のうえ指定の医療機関で受診を。

育児相談

■対象　乳幼児
■相談日　毎週水曜日
■時間　午前9時30分～10時30分
■会場　保健センター
■内容　体重測定、栄養、病気、育て方、予防接種のことなど

乳幼児健康診断

■受付　午後1時～2時
■会場　保健センター
■母子手帳、筆記用具、歯ブラシ（1歳6か月児のみ）を持参

【10月の3か月児】
・6日　5年6月1日～10日
・20日　5年6月11日～20日
・27日　5年6月21日～30日

【10月の1歳6か月児】
・5日　4年4月1日～10日
・12日　4年4月11日～20日
・19日　4年4月21日～30日

【10月の3歳児】
・7日　2年8月1日～10日
・21日　2年8月11日～20日
・28日　2年8月21日～31日

虫歯予防教室

■対象　10月中に8か月から1歳になる乳幼児のお母さん
■日時　10月13日　午前10時～11時
■会場　平塚保健所
■母子手帳、筆記用具を持参

小児マヒ生ワク

■対象　3か月以上4歳未満の乳幼児。6週間以上の間隔で2回受ける
■受付　午後1時30分～3時
※の会場は午後2時～3時
■母子手帳を持参

【10月】
12日※城島公民館、※湘南農協土沢支所
13日　花水公民館、金目公民館
14日　大神公民館、中原公民館
15日　福祉会館、※湘南農協豊田支所
19日※金田公民館、※湘南農協岡崎支所
20日　旭南公民館、神田公民館
21日　須賀公民館、大野公民館
29日　保健センター

育児教室

■対象　5年4月1日～6月30日までに生まれた乳幼児のお母さん
■日程
・10月1日　病気と育児
・11月5日　離乳食
・12月3日　楽しく子育て・赤ちゃんの歯の衛生
■時間　午後1時30分～3時
■会場　保健センター

予防接種●10月カレンダー

赤ちゃんの健康メモ

赤ちゃんのステージ

小松勇貴（こまつゆうき）ちゃん

☆平塚市西八幡3―1―3
大栄製作所にお勤めの小松祐治さん（26歳）と美香さん（26歳）の長男。平成5年2月13日生まれ。身長70cm、体重8kg。

ハイハイができるようになった勇貴ちゃんは歩行器に乗ることが大好きで、家の中を歩き回っている。隣りに住んでいる10か月になるいとこの零武（れいむ）ちゃんと大の仲良しで、時々お昼寝も一緒にしている。将来は野球の選手かお医者さんになってほしいとパパとママ。夢は大きく広がる。

募集　はがきに赤ちゃんの名前、性別、生年月日と両親の住所、氏名、年齢、電話番号、会社名を記入のうえご応募ください。対象は1歳未満の赤ちゃんです。応募されたはがき（1日掲載分は1日～15日締め切り、15日掲載分は16日～月末締め切り）は、抽選により翌月の広報紙に掲載します。☆送り先
〒254平塚市浅間町9―1　平塚市広報広聴課「赤ちゃんのステージ」係

健康診査

国民健康保険人間ドックを

市では、国民健康保険に加入している方を対象に人間ドックを実施している。

▽受診できる方　平塚市国民健康保険に加入し、かつ次のすべての要件を満たす方で1世帯1人。
①40歳以上（昭和29年4月1日以前生まれ）の方
②平成4年4月1日以前から引き続いて保険に加入している方
③平成4年度以前の保険税をすべて納めている方
▽受診人数　95人（申し込み多数のとき抽選）
▽受診機関と自己負担額　共済病院（二万三千六百九十円）、市民病院（二万三千五百四十円）
▽申込期限　10月15日(金)
受診を希望される方は、申請書（各地区公民館、ひらつかスカイプラザ、保険年金課にある）を保険年金課給付係(内線二四七)へ。

未就園児を対象に尿検査を

市では、腎（じん）臓疾患の早期発見および予防対策をはかるため、未就園児童（4・5歳児）を対象に尿検査を行う。受検無料。
▽実施日　10月28日（木）
詳しくは、容器を配布する際に説明する。
申し込みは、10月15日(金)までに電話で健康課(内線二五九)へ。

インフルエンザの予防接種

▽期間　10月1日～2月28日
▽対象　3歳以上15歳未満（中学3年在学中も含む）の方
▽料金　無料
▽接種方法　開業医、病院で4週間の間隔で2回接種する。接種日は医師と相談を。
▽持参する物　保険証、母子手帳(就学前の幼児のみ)
▽問い合わせ先　健康課(内線二六〇)

シルバー・ヘルス

痴ほうの相談

【老人性痴ほう疾患相談】
▽日時　9月22日（水）午後1時30分～3時30分
▽会場　平塚保健所
▽対象　お年寄りの物忘れ等ぼけに悩んでいる方

【老人性痴ほう疾患予防教室】
▽日時　10月5日（火）午後1時30分～3時30分
▽会場　平塚保健所
▽講師　聖マリアンナ医科大学　今井幸充医師
▽内容　痴ほうにならないために
※申込先　平塚保健所（電話32―〇一三〇）

ボケにならないために

食事（1）

高齢化社会を迎え、高齢者の健康管理は重要な問題となっている。健やかに老いることは、高齢者の自立を促し、さらに寝たきり老人を減らすことにつながる。高齢者の健康の基本は、規則正しい生活をすることと栄養を考えること。栄養素の摂取という意味で食事は大切である。

では、寝たきりにならないための食事を考えてみよう。

寝たきりの原因では、脳卒中と骨折が多い。今回は脳卒中などの脳血管障害について考えてみる。脳卒中は、高血圧・動脈硬化が原因で起こる場合が多いので、バランスのとれた食事をとることにより予防することが必要になってくる。

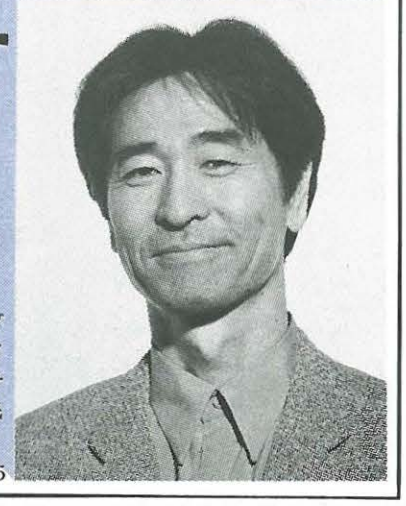
そのための食事法を紹介すると、①栄養のバランスを考えた食卓に彩りを添えた食事　②砂糖を含む飲み物や菓子は控えめに　③みそ汁、漬物などの塩分の多い物は控えめに　④動物性脂肪の摂取量は少なめに　⑤たんぱく質は良質の物をとる（肉は油身の少ないもの）　⑥野菜や海藻をたっぷりとる　⑦アルコールはほどほどにする（ビールは大瓶一本まで）

（健康課）

市民病院が全土曜日休みに

市民病院では週休2日制の導入により、今年の1月から外来診療のみ第2・第4土曜日を休みとしてきたが、10月からすべての土曜日が休みとなる。ご了承を。なお、救急患者については今までどおりの対応となる。
・実施日　10月2日（土）～
・土曜日の面会時間　午前10時～午後7時（各病棟にある面会者名簿に氏名を記入のうえ面会を）
・問い合わせ先　市民病院庶務課（電話32―0015）

財津和夫コンサート



◇日時　10月22日(金)
午後6時30分開演
◇会場　市民センター

・**入場料**　S席4,500円、A席4,000円
・**前売所**　市民センター、チケットセゾン、チケットぴあ(長崎屋4階)、ヤンレイレコード(ラスカ4階)、稲元屋楽器店、サクラ書店本店ほか。電話予約受付は、市民センターで行っている。
・問い合わせ　市民センター電話32―2235

犬や猫の飼い主はルールを守って

動物は愛情と責任をもって育てよう。
最近、犬や猫の苦情が増えている。
飼い主の方は、次のことをよく守って他人に迷惑をかけないようにしよう。

●近所に迷惑をかけない心配りを
●必要なければ不妊、去勢手術を
●犬の散歩はふんの始末と引き綱の着用を
●犬の放し飼いは危険。絶対にやめよう

・担当　環境衛生管理課

広報手帳

の誘導法）
▽申込先　社会福祉協議会（電話33－二三三三）

◆公図閲覧が有料に

不動産登記法の一部を改正する法律の施行に伴い、10月1日（金）から地図に準ずる図面（公図）の閲覧が有料（図面1枚につき四百円）となる。ご注意を。法務局。

◆生ごみ処理器配送

市では、9月15日（祝）から生ごみ処理器を、毎週木曜日に各家庭へ配送できるようにする。

申し込みは、電話またははがきで住所、氏名、電話番号、型式、個数を環境衛生業務課（内線五三〇）へご連絡を。日程を調整のうえお届けする。

◆子供の健康講演

▽日時　10月13日（水）午後1時30分～3時
▽会場　中央公民館小ホール（保育室あり）
▽講師　県立足柄上病院長寺道由晃医師
▽内容　子供の健康を考える
▽問い合わせ先　障害福祉課（内線二五九）

◆身障補装具相談

▽日時　10月13日（水）午後1時～2時
▽会場　福祉会館
▽内容　耳鼻科相談
▽問い合わせ先　障害福祉課障害福祉係（内線二二一）

◆健康講座を開く

▽日時　9月24日（金）午後2時～3時30分
▽会場　済生会平塚病院
▽講師　済生会薬局長　和田嘉子さん
▽内容　薬と健康について
▽参加料　無料
▽問い合わせ先　済生会平塚病院（電話31－〇五二〇）

◆防火管理者講習会

▽日時　10月28日（木）、29日（金）午前9時～午後5時
▽会場　MNビル11階ひらつかスカイプラザ第2会議室
▽定員　百五十人（先着順）
▽受付　10月5日（火）～8日（金）午前9時～午後5時、消防庁舎相談室
▽問い合わせ先　消防本部予防課予防係（内線三九四）

◆建築パトロールを

10月11日（休）から17日（日）までの1週間は、違反建築防止週間（建設省）。

建築指導課（内線六〇七）ではこれに合わせて、10月14日（木）に市内を二つに分けて違反建築物を中心に建築パトロールを実施する。ご協力を。

◆東海大学公開講座

▽日時　10月2日（土）午後1時20分～4時30分
▽会場　東海大学湘南校舎松前記念館
▽内容　①「脳と心－愛は脳を活性化し育てる」電子技術総合研究所　松本元氏　②「脳の記憶機能をモデル化する」東海大学助教授　深井朋樹氏
▽入場料　無料
▽問い合わせ先　東海大学工学部長室（電話58－一二一一）

◆国連の施設見学会

国連協会平塚支部では、ハウステンボスと長崎めぐりの旅の参加者を募集する。

▽日程　10月25日（月）～27日（水）
▽コース　平塚－羽田－福岡－ハウステンボス－長崎（大浦天主堂、グラバー園ほか）－平戸－伊万里－太宰府天満宮－福岡－羽田－平塚
▽参加費　六万七千円
▽問い合わせ先　交流親善課（内線五九七）

◆少年少女剣道大会

▽日時　10月17日（日）午前8時30分～午後5時30分
▽会場　平塚総合体育館
▽対象　市内にお住まいの小学1年生～中学3年生の男女
▽種目
・個人の部　小学1年の部、2年の部、3年の部、4年の部、5年の部、6年の部、中学生の部
・団体の部　5人1組（学年は問わない）1団体1チーム
▽申込期限　9月20日（月）
▽申込先　平塚球場内体育課（電話31－三〇六〇）

◆ボランティア研修

▽日程　10月14日（木）～11月24日（水）・全6回
▽会場　県立かながわ女性センター（藤沢市江の島）
▽内容　①博物館ボランティア　②高齢者によるボランティア　③外国籍県民へのボランティア
▽対象　ボランティア活動を行っている方・各コース50人（多数のとき抽選）

申し込みは、往復はがきで県教育庁生涯学習課社会教育推進担当（〒231横浜市中区日本大通り33）へ。

◆住宅調査に協力を

10月1日（金）、全国一斉に住宅統計調査が行われる。これに併せて、9月23日（祝）から調査員が対象となる家庭をお伺いするので、ご協力を。詳しいことは、総務課統計調査担当（内線三四八）にお尋ねを。

◆福祉芸能の集いが

福祉芸能の集い実行委員会では、チャリティー公演を開く。

▽日時　9月26日（日）午前11時開演
▽会場　中央公民館大ホール
▽入場料　無料
▽問い合わせ先　福祉政策課庶務担当（内線二一七）

◆湘南で土器づくり

▽日時　10月24日（日）午前8時30分
▽集合場所　大磯小学校
▽コース　大磯小学校…大磯町郷土資料館…大磯城山公園…吉田元首相銅像前…太平洋岸自転車道…こゆるぎの浜…鴫立庵
▽参加費　大人　一千円、小・中学生　五百円
▽定員　70人（多数のとき抽選）

あたたかい心

社会福祉基金は、地域福祉のボランティア助成などに使われる。

問い合わせは、社会福祉協議会（電話33－二三三三）へ。（敬称略）

▽**社会福祉基金へ**　・岡本フミ子　百万円、原田チエ子　四千十九円、市役所募金箱　一万八千百六十三円、磯部和男　二十万円、日本さつき協会平塚支部　三万円、不二家平塚工場医務室　五千百八十四円、小林定義　五万円、平塚料理飲食店組合・湘南平塚書店協同組合・カラオケ連合会　各十万円、鈴木源次郎・ムーミン・湘南親和会　各一万円、匿名　一千円
▽**児童福祉へ**　・熊澤篁子　三万円、匿名　一千円
▽**社会福祉へ**　・磯崎輝夫　二千円
▽**交通遺児へ**　・泉栄一　一千円、阿部康治　一万円

◆ボランティア講座

▽日程　10月6日（水）、8日（金）、13日（水）、15日（金）、20日（水）・全5日間
・時間　午後1時30分～4時
▽会場　福祉会館第2会議室ほか
▽定員　40人（先着順）
▽内容　福祉講演会、体験学習（車いす介助、視力障害者の誘導法）
▽申込先　社会福祉協議会（電話33－二三三三）

◆公図閲覧が有料に

不動産登記法の一部を改正する法律の施行に伴い、10月1日（金）から地図に準ずる図面（公図）の閲覧が有料（図面1枚につき四百円）となる。ご注意を。法務局。

◆生ごみ処理器配送

市では、9月15日（祝）から生ごみ処理器を、毎週木曜日に各家庭へ配送できるようにする。

申し込みは、電話またははがきで住所、氏名、電話番号、型式、個数を環境衛生業務課（内線五三〇）へご連絡を。日程を調整のうえお届けする。

◆子供の健康講演

▽日時　10月13日（水）午後1時30分～3時
▽会場　中央公民館小ホール（保育室あり）
▽講師　県立足柄上病院長寺道由晃医師
▽内容　子供の健康を考える
▽問い合わせ先　障害福祉課障害福祉係（内線二二一）

◆身障補装具相談

▽日時　10月13日（水）午後1時～2時
▽会場　福祉会館
▽内容　耳鼻科相談
▽問い合わせ先　障害福祉課障害福祉係（内線二五九）

◆健康講座を開く

▽日時　9月24日（金）午後2時～3時30分
▽会場　済生会平塚病院
▽講師　済生会薬局長　和田嘉子さん
▽内容　薬と健康について
▽参加料　無料
▽問い合わせ先　済生会平塚病院（電話31－〇五二〇）

◆防火管理者講習会

▽日時　10月28日（木）、29日（金）午前9時～午後5時
▽会場　MNビル11階ひらつかスカイプラザ第2会議室
▽定員　百五十人（先着順）
▽受付　10月5日（火）～8日（金）午前9時～午後5時、消防庁舎相談室
▽問い合わせ先　消防本部予防課予防係（内線三九四）

◆建築パトロールを

10月11日（休）から17日（日）までの1週間は、違反建築防止週間（建設省）。

建築指導課（内線六〇七）ではこれに合わせて、10月14日（木）に市内を二つに分けて違反建築物を中心に建築パトロールを実施する。ご協力を。

◆東海大学公開講座

▽日時　10月2日（土）午後1時20分～4時30分
▽会場　東海大学湘南校舎松前記念館
▽内容　①「脳と心－愛は脳を活性化し育てる」電子技術総合研究所　松本元氏　②「脳の記憶機能をモデル化する」東海大学助教授　深井朋樹氏
▽入場料　無料
▽問い合わせ先　東海大学工学部長室（電話58－一二一一）

◆国連の施設見学会

国連協会平塚支部では、ハウステンボスと長崎めぐりの旅の参加者を募集する。

▽日程　10月25日（月）～27日（水）
▽コース　平塚－羽田－福岡－ハウステンボス－長崎（大浦天主堂、グラバー園ほか）－平戸－伊万里－太宰府天満宮－福岡－羽田－平塚
▽参加費　六万七千円
▽問い合わせ先　交流親善課（内線五九七）

◆少年少女剣道大会

▽日時　10月17日（日）午前8時30分～午後5時30分
▽会場　平塚総合体育館
▽対象　市内にお住まいの小学1年生～中学3年生の男女
▽種目
・個人の部　小学1年の部、2年の部、3年の部、4年の部、5年の部、6年の部、中学生の部
・団体の部　5人1組（学年は問わない）1団体1チーム
▽申込期限　9月20日（月）
▽申込先　平塚球場内体育課（電話31－三〇六〇）

◆ボランティア研修

▽日程　10月14日（木）～11月24日（水）・全6回
▽会場　県立かながわ女性センター（藤沢市江の島）
▽内容　①博物館ボランティア　②高齢者によるボランティア　③外国籍県民へのボランティア
▽対象　ボランティア活動を行っている方・各コース50人（多数のとき抽選）

申し込みは、往復はがきで県教育庁生涯学習課社会教育推進担当（〒231横浜市中区日本大通り33）へ。

◆住宅調査に協力を

10月1日（金）、全国一斉に住宅統計調査が行われる。これに併せて、9月23日（祝）から調査員が対象となる家庭をお伺いするので、ご協力を。詳しいことは、総務課統計調査担当（内線三四八）にお尋ねを。

◆福祉芸能の集いが

福祉芸能の集い実行委員会では、チャリティー公演を開く。

▽日時　9月26日（日）午前11時開演
▽会場　中央公民館大ホール
▽入場料　無料
▽問い合わせ先　福祉政策課庶務担当（内線二一七）

◆湘南で土器づくり

▽日時　10月24日（日）午前8時30分
▽集合場所　大磯小学校
▽コース　大磯小学校…大磯町郷土資料館…大磯城山公園…吉田元首相銅像前…太平洋岸自転車道…こゆるぎの浜…鴫立庵
▽参加費　大人　一千円、小・中学生　五百円
▽定員　70人（多数のとき抽選）
▽持ち物　弁当、健康保険証、エプロン（土器づくり用）

申し込みは、はがきに参加希望者全員の住所、氏名、年齢、電話番号を記入のうえ、10月18日（月）までに、大磯町役場経済観光課商工観光係（〒255中郡大磯町東小磯一八三・電話61－四一〇〇）へ。

◆人権公演を開く

▽日時　9月23日（祝）午後2時開演
▽会場　新都市ホール（横浜そごう9階）
▽内容　「一人芝居」宋富子
▽問い合わせ先　福祉政策課庶務担当（内線二一七）

◆園芸教室を開く

▽日時　10月8日（金）午前9時30分～11時30分
▽会場　県農業会館（駅南口）
▽講師　園芸研究家　浅岡己代治氏
▽内容　花木・庭木の手入れ
▽問い合わせ先　県湘南園芸相談コーナー（電話23－〇五九三）

◆先端技術の講座

▽日程　10月9日（土）～12月11日（土）の毎週土曜日・全10回
・時間　午後1時30分～5時30分
▽会場　住友重機械工業平塚研究所本館大会議室
▽対象　県内にお住まいかお勤めの方40人（抽選）
▽内容　超電導リニアモーター、バイオテクノロジーなどの先端的な技術紹介

申し込みは、往復はがきで住友重機械工業平塚研究所総務課（〒254平塚市夕陽ケ丘63－30・電話21－八四〇〇）へ。

みどり基金は、緑化団体の助成などに使われる。ご協力を。

問い合わせは、みどり公園課みどり推進係（内線四二五）へ。（敬称略）

▽**みどり基金へ**　・12棟花の会　三千二百円、みどり基金募金箱　九千六十円

樹木を斡（あっ）旋している。希望される方は、みどり公園課みどり推進係（内線四二五）へ。

▽**お譲りする樹木**　いぬまき（樹高2・3メートル、1本）、たちかんつばき（樹高1・5メートル、四百本）

声のひろば

Jリーグ入りのために
平塚競技場を改修して
来シーズンまでにスタンド等整備

来シーズンまでに二万八千五百人のスタンド、一千五百ルクスの照明、洋芝のフィールドが完成する

質問　ベルマーレ平塚の活躍により市民応援団が組織され、市民の声援も盛り上がっています。

J1リーグで優勝を飾り、Jリーグ入りが期待されていますが、ホームグラウンドとなる平塚競技場の大幅な改修が必要だと聞きました。改修計画はどうなっているのでしょうか。

（横内　小宮利昭さん）

お答え　ベルマーレ平塚のJリーグ入りについて、連日、新聞やテレビで報道されていますが、Jリーグに加盟するには、提示された設備などの条件を満たしたホームスタジアムを備えていることが必要となります。

整備条件の主なものは、①観客席が一万五千人以上収容できること　②照明が一千五百ルクス以上あること　③105×68メートルの芝面で、常時緑を保つ洋芝であること、などとなっています。

市では、平塚のより一層の活性化と市民のみなさんの期待にこたえられるよう、提示された条件を来シーズンのJリーグの開幕に間に合わせるよう、議会の承認を得て平塚競技場の改修準備を進めています。工事期間中は、ご不便をおかけすることになりますが、よろしくお願いします。

ベルマーレ平塚に、これからもご声援をお願いします。

（総合公園管理事務所）

石仏物語り　シリーズ30

神名塔

平塚市域の石仏・石塔は、江戸時代中ごろから神仏名を彫った塔が次第に多くなってきます。例えば、青面金剛（しょうめんこんごう）像の代わりに「庚申塔」、双体像の代わりに「道祖神」と彫っています。

文字によって信仰の対象となる神仏を表現するということは、つまり文字を読み書きできる層が庶民の間でも増えてきたことを意味しています。

神名塔という石仏分類は、このように文字によって神を表現している塔のことをいいます。道祖神のほかには、例えば浅間大神、地神などさまざまなものがありますが、市域で最も注目されるのは、公所にある八剣（やつるぎ）明神塔です。

中央に剣を彫り、その中に不動明王の梵（ぼん）字が記され、「奉納八剣大明神尊形相州大住郡公所郷寛文五乙巳六月吉日　端山三郎兵衛常茂　氏子」とあります。寛文五年（一六六五年）は、今から三百三十年前になります。塔の左右には剣が二本ずつ、そして裏には三本あって、合計で八剣になります。

公所では、公所神社をまつるようになるまでは、熊野社を鎮守とし、ほかに八剣明神社などをまつっていました。江戸時代末の『新編相模国風土記稿』にある通りですが、この本には、八剣明神塔は、八剣明神社のご神体と記されています。「神体石」として塔の銘文を引用しているのです。

剣と文字で神を表現した八剣明神塔（公所）
寛文五年（一六六五年）

塔には「奉納八剣大明神」とあって、あくまでも神社への奉納物ですが、江戸時代末には、これ自体が神体となって、八本の剣と八剣大明神の文字が神を表現したといえます。社がなくなった現在では、これが建立されている所を剣塚（つるぎづか）と呼んでいます。

（博物館主任学芸員　小川直之）